

今総会では第19期役員を次の通り選任した(新任はゴシック表記)。任期2年。30・31年度の委員会体制も次の通り決定した。

【新役員】(新任はゴシック)

▽常任相談役=本多修二(第一温調工業)

▽顧問=千葉隆(倉島設備)

▽会長=松原兼一(三共設備)

▽副会長=大内弘之(第一温調工業、県北支部長)有賀行秀(北関東空調工業)

▽専務理事=猪狩哲彦

▽会計理事=野地一司(野地工業所)

▽理事=高橋良行(高橋設備工業所)古川敏博(光和設備工業所)根本剛(エヌエス工業、県中・県南支部長)大越健一(大越工業所)小板橋直史(小板橋工業所)坂本憲弘(大倉工業所、いわき支部長)久田貢(久田工業所)安部井省治(ハッ橋設備、会津支部長)柾屋和久(アクーズ会津)糸井和幸(糸井熱機、相双支部長)木幡安(コハタ)

▽監事=先崎良博(文化設備工業)上西皓恒(入三機材・員外)

第19期役員体制決定

■ 総務委員会(委員8名)

担当副会長 有賀 行秀

副委員長 糸井 和幸

高橋 良行(高橋設備工業所)

古川 敏博(光和設備工業所)

大越 健一(大越工業所)

小板橋直史(小板橋工業所)

委員長 高橋 良行

坂本 憲弘(大倉工業所)

蛭田 光俊(山崎設備)

安部井省治(ハッ橋設備)

糸井 和幸(糸井熱機)

■ 経営委員会(委員5名)

担当副会長 大内 弘之

副委員長 先崎 良博

先崎 良博(文化設備工業)

芳賀 久雄(芳賀設備工業)

遠藤 真隆(いわきエアコン)

委員長 柚屋 和久

柚屋 和久(アクーズ会津)

小黒 敬三(小黒設備工業)

■ 技術委員会(委員8名)

担当副会長 大内 弘之

副委員長 倉島 央樹

倉島 央樹(倉島設備)

伊藤 栄一(東日本ユニットサービス)

渡邊 勝彦(石田工業所)

大塚 淳史(大塚設備)

委員長 渡邊 勝彦

副委員長 藤井 政弘

藤井 政弘(関彰エンジニアリング)

久田 貢(久田設備工業)

齋藤 匠司(興栄設備)

木幡 安(コハタ)

■ 広報委員会(委員5名)

担当副会長 有賀 行秀

委員長 山田顕一郎

大浪 喜宗(オオナミ)

山田顕一郎(山田設備工業)

鈴木 啓伸(クレハ設備)

委員長 山田顕一郎

成瀬 亨(東邦工業)

伊藤 隆博(伊藤冷機工業)

■ 県中・県南支部
5月11日、郡山市の郡山市管工事会館で開き、役員改選で新支部長に根

協力。ユアールへの積極的な対応⑤会員相互の連携と親睦⑥震災復興・創生支援

5月15日、いわき市平のいわきワシントンホテル椿山荘で開催。役員改選では坂本憲弘支部長を選ばれ、坂本支部長が「県、UR発注要望、公共工事予算や入札制度についての意見交換、積算精度向上勉強会

5月17日、会津若松市の萬花樓で開き、役員改選で安部井省治支部長ら全員を再選。町村首長

5月17日、会津若松市技術研修会、親睦会⑤行政機関との技術懇談会⑥会員企業の技術力向上⑥会員企業の技術力向上に対する陳情・請願④支

部活動活性化事業例会②関係機関・団体との連携強化③行政機関、議会の交流・意見交換会の実現に対する陳情・請願④支

5月17日、福島市飯坂技術研修会、親睦会⑤行政機関との技術懇談会⑥会員企業の技術力向上に対する陳情・請願④支

部活動活性化事業例会②関係機関・団体との連携強化③行政機関、議会の交流・意見交換会の実現に対する陳情・請願④支

員多数を交えて懇親会を開いた。

松原会長があいさつし、協会活動への支援、協力に謝意を示すとともに、総会で選任された新役員体制の下で、協会運営に臨むと決意を強調。

「層の安全衛生意識の取り組む」と訴えた。

来賓の村井弘道県土木建築担当次長が祝辞で「震災から7年余が経過し、復興の光が着実な広

き、復興の光が着実な広

貢献へ誓い新た 復興・再生へ誓い新た



がりを見せてはいるが、いよいよ組む」と述べ、本県の実現にしっかりと取り組む」と述べ、本県の負荷の少ない建築を目指し、活力ある新生ふくしまの実現にしっかりと取り組む」と述べ、本県の負荷の少ない建築を目指す。会員の協力を求めた。

県土づくりへの貢献を誓つて懇談した懇親会。まだ残る避難者や、避難地域の再生、根強い風評など本県の復興はまだ途上だ。復興・創生期間の折り返しとなる今年度は、その柱となる事業をさらに進めていく大切な1年になる。再生可能なエネルギー先駆けの地の実現に向け、引き続き環境

協会会員の一層の力添えが不可欠だ」とし、「ふるさとふくしまの復興・再生にさらに尽力してほしい」と呼びかけた。

太田光秋自民党県支部長は、発災からこれまでの協会員の尽力に改めて謝意を示した上で、「これからが本県の復興・創生にとって大切な時期になる。新生ふくしま実現へ向けては、引き続き協力してほしい」と訴えかけた。

川会長は「日本管鉄工組合聯合会」が昭和23年に創立されてから80年の節目の年を迎えたことを強調。歴史を後世に会

あいさつに立った長谷川勉会長(5月23日)は、「空調衛生工事業協会(長谷川会長)は5月23日、東京・帝国ホテルで創立80周年記念・第70回定時総会を開いた。中期ビジョン「日空衛2015」を基本に、働き方改革などを8つの重点取り組みを盛り込んだ30年度事業計画を承認した。

川会長は「日本管鉄工組合聯合会」が昭和23年に創立されてから80年の節目の年を迎えたことを強調。歴史を後世に会

あいさつに立った長谷川会長(5月23日)は、「空調衛生工事業協会(長谷川会長)は5月23日、東京・帝国ホテルで創立80周年記念・第70回定時総会を開いた。中期ビジョン「日空衛2015」を基本に、働き方改革などを8つの重点取り組みを盛り込んだ30年度事業計画を承認した。

川会長は「日本管鉄工組合聯合会」が昭和23年に創立されてから80年の節目の年を迎えたことを強調。歴史を後世に会

あいさつに立った長谷川会長(5月23日)は、「空調衛生工事業協会(長谷川会長)は5月23日、東京・帝国ホテルで創立80周年記念・第70回定時総会を開いた。中期ビジョン「日空衛2015」を基本に、働き方改革などを8つの重点取り組みを盛り込んだ30年度事業計画を承認した。

川会長は「日本管鉄工組合聯合会」が昭和23年に創立されてから80年の節目の年を迎えたことを強調。歴史を後世に会

あいさつに立った長谷川会長(5月23日)は、「空調衛生工事業協会(長谷川会長)は5月23日、東京・帝国ホテルで創立80周年記念・第70回定時総会を開いた。中期ビジョン「日空衛2015」を基本に、働き方改革などを8つの重点取り組みを盛り込んだ30年度事業計画を承認した。

川会長は「日本管鉄工組合聯合会」が昭和23年に創立されてから80年の節目の年を迎えたことを強調。歴史を後世に会

働き方改革など重点に

日空衛

80周年、節目の総会

遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう③「働き方改革」に正面から取り組み、未

来を担う技術者・技能者を確保・育成に努めよう④生産性の向上を推進する行動計画」をまとめた「働き方改革の実現をめざすための要請を謙虚に受け止め、一層努力・精進していく」と力を込め

た。

事業計画では、3月に

まとめた「働き方改革の実現をめざすための要請を謙虚に受け止め、一層努力・精進していく」と力を込め

た。

事業計画では、3月に

